

保護者等向け

児童発達支援・放課後等デイサービス

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	22	0	0	0	室内で体を動かすことができるのが良い。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	22	0	0	0	先生がいっぱいいる印象。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境iiになっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	20	2	0	0	就学児と未就学児の部屋が分かれているのが良い。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	20	2	0	0	清潔感がある。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画または放課後等デイサービス計画iiが作成されているか	22	0	0	0	ニーズを聞いてくれて、成長を促すように計画されている。
	6 児童発達支援計画または放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	22	0	0	0	色々な方法でアプローチされている。
	7 児童発達支援計画または放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	22	0	0	0	
	8 活動プログラムiiiが固定化しないよう工夫されているか	21	0	0	1	いろいろなプログラムがある。
	9 児童発達支援の場合は保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか	10	2	0	10	
適切な 支援の 提供	10 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	21	1	0	0	契約時に説明してもらった。
	11 児童発達支援計画または放課後等デイサービス計画を示しながら、支援内容の説明がなされたか	20	1	0	1	定期的に計画の変更がされていて、内容を確認した上で支援をしてもらっている。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングiv等)が行われているか	13	5	1	3	自宅での対応方法等を教えてもらえるとありがたい。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	22	0	0	0	
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	2	1	2	面談がもっとあっても良いかもしれない。
	15 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	20	1	0	1	迅速に対応してもらっている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見
	16	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	22	0	0	0	情報伝達がよくできている。
	17	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	21	1	0	0	ホームページはあまり活用されていないが、会報はとても良い。 毎月の会報で行事や活動の様子を発信してもらえるから記録にもなり助かる。
	18	個人情報の取扱いに十分注意されているか	21	0	0	1	写真に対する配慮がある。
非常時等の対応	19	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	15	2	0	5	
	20	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13	2	0	7	子供に確認したところ、訓練は実施しているとのことで安心した。お知らせがあると尚良い。
満足度	21	子どもは通所を楽しみにしているか	20	2	0	0	玄関で楽しみに送迎を待っている。 気分によって通所を嫌がる日もある。
	22	事業所の支援に満足しているか	22	0	0	0	毎回活動内容を細かく報告してくれるため、安心して利用できる。

i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

ii 「児童発達支援計画」「放課後等デイサービス計画」は、児童発達支援または放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援管理責任者が作成します。

iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

(保護者等の皆様へ)

○ この児童発達支援・放課後等デイサービス評価表は、児童発達支援事業所または放課後等デイサービス事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。